

緑かまど



山形一中だより 第126号
令和6年9月3日
発行 山形市立第一中学校

二学期が始まりました ～始業式 校長式辞より～

27日間の夏休みが終了し、皆さんが学校に登校し2学期の学校生活が始まることを大変嬉しく思っていますし、みなさんが元気な姿を見せてくれたことも、とても嬉しく思います。

また、夏休み中も皆さんの頑張る姿を見たり聞いたりしました。東北大会に出場した女子バスケットボールや陸上、水泳の他にも、将棋やテニスなど、外部で活動している皆さんの頑張る姿も、私の耳に入ってきました。暑い中グラウンドを走る駅伝チームの皆さんの姿にも感心させられ、元気をもらいました。

さらに、今年開催されたパリ・オリンピックでは、水球の鈴木透生選手をはじめ、日本選手団の大活躍が見られ、テレビ観戦した我々も、感動と勇気をたくさんもらうことができました。

さて、今日から始まる2学期に目を向けてみると、2学期は1年の中でも1番長い学期です。そして、中味も非常に濃く、学校の充実期でもあります。この2学期の生活や活動への取り組みが、皆さんの成長や今後の中学校生活、また一中の歴史と伝統に大きく影響すると思っています。

まずは、3年生の皆さん。3年生にとっては、最も充実かつ重要な学期でもあります。3年生が中心となる様々な行事や生徒会活動がたくさんありますが、皆さんは自分の進路選択もしっかりと頭に入れながら、毎日を過ごさなければなりません。自分の目標を具体的に示して、それに向かって日々努力を重ねることが大切です。そして、12月には進路の決定をしなければなりません。そんな2学期であることをしっかりと心に留め、学習に生活に魂を込めて臨んでください。

2年生の皆さん、いよいよ皆さんが学校の中心として活動する時期がやってきます。部活動でも、9月には、山形市の新人大会が開催されます。近くで支えてくれた先輩は、側にはいません。自分達で、後輩の1年生と力を合わせながらチームを作り、闘わなければなりません。先輩方の思いを心に留めながら、自分達で大会に臨むのです。そして、11月には生徒会役員選挙があります。ここで、3年生からバトンを引き継ぎます。学校を背負って立つ気持ちの準備をお願いします。自分達の学年は、どんな一中を目指していくのか。皆さんで考えてください。

1年生の皆さん。1学期を過ごし、そして夏休みを終えて、皆さんも立派な一中生です。学習も本格的になり、内容も難しさが増してくるでしょう。まずは、学習面でしっかりと力を付けて、頭も心もそして身体も真の中学生になってください。特に、生活面では、学年生徒会を中心に、様々な取り組みを行っていくことになると思います。君たちも間もなく先輩になります。良き先輩となれるよう心も体も磨いてください。

2学期は、体育祭、合唱コンクールという大きな行事も開催されます。これらの行事も含め、充実した2学期を過ごして、皆さんが大きく成長することを願って、始業式の挨拶といたします。

この2学期、明るく元気に前向きに、頑張っていきましょう。

～限りなき 前進目指せ 一中生～ 2学期もどうぞよろしくお願いたします。